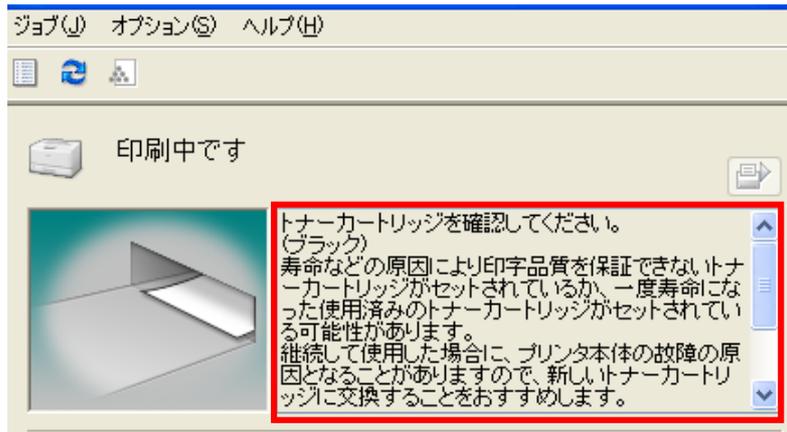


キャノンのカラープリンターで以下のようなメッセージが表示される場合があります。



この表示は**不具合ではなく、カートリッジ寿命を表示**しています。
トナーカートリッジの寿命（ライフエンド）には2通りございます。

- ① カートリッジ内部のトナーが残りわずかになった場合。
- ② カートリッジ内部のトナーは残っていても、カートリッジに搭載された部品の消耗が進み、寿命に達した場合。

→上記メッセージは②の状態になった際に表示されるものです。

【なぜ、トナーが無くなる前に部品が寿命に到達するのか？】

トナーカートリッジの寿命（交換時期）は内部のトナー残量だけで判断されるのではなく、搭載されている部品の消耗状態も含めて総合的に判断されるものであり、**トナーが残っている限り使い続けられるわけではありません。**

カートリッジに搭載されている部品の消耗進度はご使用環境やご使用方法によって（特定の色の消費が多いなど）早くなる場合も遅くなる場合もあり、**部品が消耗するスピードとトナーが減るスピードは同じではありません。**

その為トナーが残っていても、搭載されている部品の消耗が進み、カートリッジがライフエンドを迎える事があります。部品の消耗が進んだままご使用を続けられると、印字品質の低下（画像汚れや画像濃度低下、色合いの変化）が発生します。

上記のメッセージは、そういった障害が発生する前にカートリッジを交換して頂くよう促すものであり、純正トナーカートリッジを使用しても発生しリサイクルトナーカートリッジ特有の不具合によるものではありません**（同条件では純正カートリッジでも同様の表示がされます）。**

この表示が出た場合は、純正・リサイクル問わず
該当する色のカートリッジを速やかに交換して下さい。

～お願い～

またキャノン機に関わらず、メッセージ表示に関しまして、多くのお客様からお問い合わせを頂いておりますが、メッセージやコード内容はメーカー毎・機種により多岐に渡っております。

「エラーメッセージが出る」といったお問合せやご申告ですと、検査回収させて頂いても検査時に原因究明に至らない場合がございます（本体起因・カートリッジ起因関わらず）。

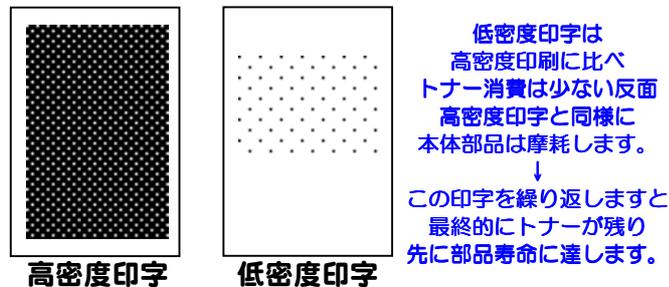
お客様にはお手数をお掛けしますが
お問い合わせ・ご申告の際は表示されたメッセージを
正確・詳細に（可能であれば一言一句正確に…）
ご連絡頂きますようお願い申し上げます。

補足

～トナーの減りよりも部品の方が早く消耗するご使用パターン～

①低密度印字の多用

→低密度印字（画像や文字が少ない印刷物）を多用しますと、トナーはあまり減りませんが、部品の消耗は印刷した枚数分消耗します。最終的にトナーが無くなるより早く部品が寿命に達する可能性が高くなります。



②間欠印字の多用

→間欠印字とは、複数枚の印刷物を一気に連続して印刷するのではなく間隔をあけて印刷することです。

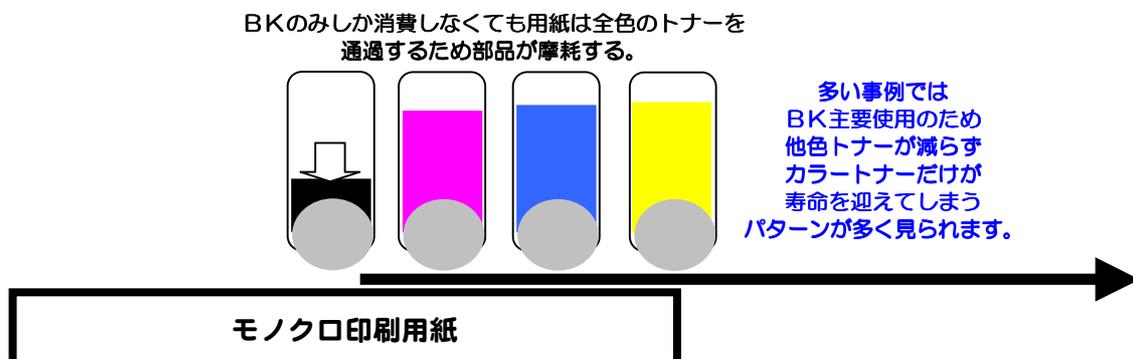
1枚印刷ごと或いは数枚印刷ごとに印刷をして「停止⇒稼働⇒停止」を繰り返すと空運転のタイミングが増加します。空運転中はカートリッジも駆動していますので空運転が多くなれば多くなる程、印刷量のわりに部品の消耗が促進され、トナーが無くなるより早く、部品が寿命に達してしまう場合があります。

③印字内容が特定の色を多く消費して、他の色はあまり消費しない

（例：カラープリンターでもモノクロ主要のためブラックの使用頻度が多い… 等）

→カラーレーザープリンターは印刷時（ドラム複数機種の場合）、使用する色・使用しない色に関わらず、ブラック・シアン・マゼンタ・イエロー全色のカートリッジが駆動します。

その為、トナー消費が少ない色は、トナーを消費しなくても、印刷した枚数分部品の消耗が進み、最終的にトナーが無くなるより早く部品寿命に達する場合があります。



以上のご使用パターンが多い環境では、寿命メッセージが発生しやすくなりますのでご使用の際は何卒、ご理解の程お願い申し上げます。